

小中の学びを繋ぐことを目的とした目指す子ども像（資質・能力）の共有や授業改善の方向性等について、系統性を意識した教育課程レベルでのすり合わせの例

中津市立中津中学校

《小楠小学校との小中の繋ぎ》

〔小楠小の重点項目〕

- ①授業改善で学力向上 「すすんで学ぶ子」
- ②言葉を大切にする児童の育成 「やさしい子」
- ③持久力・柔軟性向上 「げんきな子」

〔中津中の重点項目〕

- ①授業改善 ②補充・発展学習 ③習熟度別
- ④学年・学級集団づくり ⑤PTA連携
- ⑥地域協働・防災訓練

【①授業改善で学力向上「すすんで学ぶ子」】

重点的取組(イメージ)	具体的な取組	中学校の繋ぎ
★活発な交流ができる授業づくり (自分の考えをノートに書いたり、友だちに伝えたり聞いたりできる)	・「話型」を活用した話し合い (8つの例)下記参照 ・「板書計画」を毎日立てる	★最後まで説明をさせる ★説明アイテム中中版の活用 (小学校の話型→見える化) ★中中授業スタイルの継続
★基礎基本の定着を目指した帯時間の活用 (1年間の総復習ができる)	・「小楠タイム」で総復習	★中中タイムの充実と 放課後学習の工夫

考えたことを、人に伝える

例えば、どんな言葉で伝えたいのか？

でも、はずかしい。

そんなときは使ってみよう、こんな言い方(8つの例)

- ①「わたしは〇〇だと思います。わけは〇〇だからです。」
- ②「〇〇さんの意見に賛成です。わけは〇〇だからです。」
- ③「〇〇さんの意見に反対です。わけは〇〇だからです。」
- ④「〇〇さんにつけたして、〇〇だと思います。」
- ⑤「〇〇さん聞きます。なぜ〇〇なのですか？」
- ⑥「〇〇さん、よく聞こえなかったのもう1度話して下さい」
- ⑦「今、考え中です。」
- ⑧「途中でまだけども、〇〇だと思います」

～(他にもいろいろな話し方があるよ)～

- ・新1年生は、授業での「説明活動」で、このパターンで発表する生徒が多くなると思います。最後の「わけは～だからです」まで言わせてあげてください。
- ・単文で説明が終わったら「小学校の時のように最後まで説明してみてください！」と要求してください。その後、説明に必要なキーワードを整理して見える化します。(中中版)

【②言葉を大切にする児童の育成「やさしい子」】

重点的取組(イメージ)	具体的な取組	中学校の繋ぎ
★場に応じた言葉づかいの定着 (相手や場に応じた丁寧語を使える)	・相手を意識した言葉づかい (「～さん」か言ったように…) ・授業中の丁寧語の使用 (「～です」「～ます」と最後まで話しきり単語で終わらない)	★職員室での会話や生徒への言葉かけを再チェック まずは私たちから変えましょう (×;「やつら」はいつも…) (×;「おまえら聞いとけよ」…) (○;「～～」と言ったらいいよ)

【③持久力・柔軟性向上「げんきな子」】

重点的取組(イメージ)	具体的な取組	中学校の繋ぎ
★走る習慣づくり (走り続けることができた) ★柔軟性を高める運動の習慣づくり (前屈で、前より曲がるようになった) ★健康管理の推進 (手洗いができた)	・毎時間準備ができたクラスや子どもからランニング ・毎時間の柔軟運動の実施 ・手洗いの声かけ ・毎日、中休み昼休みの換気	★保健体育や部活動等での柔軟、体幹運動の継続 ★保健体育や部活動等での運動量の増加 ★「ほほえみ(保健だより)」の活用

《沖代小学校との小中の繋ぎ》

〔沖代小の重点項目〕

- ①学びに向かう力を伸ばす
- ②自立・共生の力をつける

〔中津中の重点項目〕

- ①授業改善 ②補充・発展学習 ③習熟度別
- ④学年・学級集団づくり ⑤P T A 連携
- ⑥地域協働・防災訓練

【①学びに向かう力を伸ばす】

重点的取組(イメージ)	具体的な取組	中学校の繋ぎ
★主体的、協同的な学びにつながる授業を行う	・学ぶ目的が理解できる、互いの考えを交流できる課題設定	★中中授業スタイルの継続 ★説明アイテム中中版の活用 ★めあて、課題の明確化
★節目での確認と目的をはっきりさせた補充学習時間の設定 (スキルタイム 等)	・補充学習、活用問題(国・算) ・基礎基本の独自チェック ・単元テスト 60 点以下の児童の把握と補充学習	★中中タイムの充実と 放課後学習の工夫

沖代小基礎基本定着状況調査(上段1月・下段10月からの変更)

年	足し算	引き算	九九	あまりのあるわり算	2けたのかけ算
1 98名	8	9			
2 104名	0	1	5		
3 96名	(-2)	(-1)			
4 115名	5	9	15	20	
5 94名	(-3)	(-2)	(-20)	(-11)	
6 85名	0	8	16	19	16
	(-4)	(-2)	(-4)	(-55)	(-38)
	0	0	0	6	3
	(-1)	(-5)	(-3)	(-30)	(-23)
	1	1	4	7	0
	(+1)	(-7)	(±0)	(-30)	(-23)

- ・「たし算」「引き算」「九九」「あまりのあるわり算」「2桁のかけ算」の定着調査(10月→1月→3月と同じ問題で基礎学力定着状況を確認)
- ・左の表は1月の状況で、()内は9月にできていなかった児童数
- ・沖代小独自活用問題を作成し、活用問題取組月間の設定

- ・各教科の「単元テスト」で基礎学力定着状況を確認。
- ・放課後学習での支援
- ・教科部会で取組の検討
- ・中中タイムの実施方法を再検討し、家庭学習にもつながる仕組みをつくる。

【②自立・共生の力をつける】

重点的取組(イメージ)	具体的な取組	中学校の繋ぎ
★時間やきまりを守って生活する態度 ★あいてを大切にされた挨拶、返事、お礼	・移動準備時間の過ごし方(あすなるそうち)	★チャイムを意識する取組 ★職員室での会話や生徒への言葉かけを再チェック
★自他のよいところに気づき、お互いにほめあい、相手を大切にされた言葉づかい	・褒め合う活動 ・教師から全員褒められる月間	★やってほしい行動や言動を教師が示す
★体力向上週間 ★健康・安全に対する意識向上	・鬼ごっこ集会等の設定 ・体育の時間のワークシート ・自転車の乗車や遊具の使い方、睡眠、病気に対する予防の保健集会	★保健体育や部活動等での柔軟、体幹運動の継続 ★保健体育や部活動等での運動量の増加 ★「ほほえみ(保健だより)」の活用